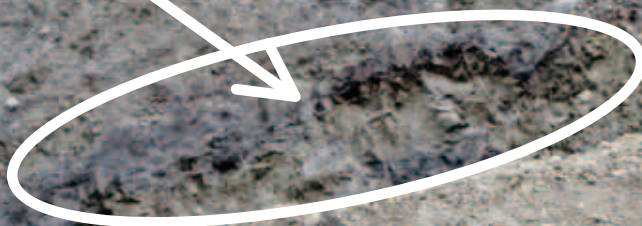


いわて 議会だより

2014.06

32

根来断層ズレ跡
(中央構造線断層帯)



Contents

- 2 平成26年度一般会計
- 4 第1回定例会
- 6 一般質問
- 14 フォトギャラリー、6月議会の本会議開催予定日

発行：岩出市議会
〒649-6292 岩出市西野209
編集：議会広報常任委員会
TEL 0736-61-6947
E-mail gikai@city.iwade.lg.jp

7,985万円 可決

293億7,004万円

平成 26 年第 1 回定例会は、2 月 28 日から 3 月 26 日までの日程で開催し、対前年度比 5.7%、金額にして 8 億 5,407 万円増加の平成 26 年度一般会計予算ほか、19 議案の審査を行いました。

(賛否の結果は 4 ページをご覧ください。)

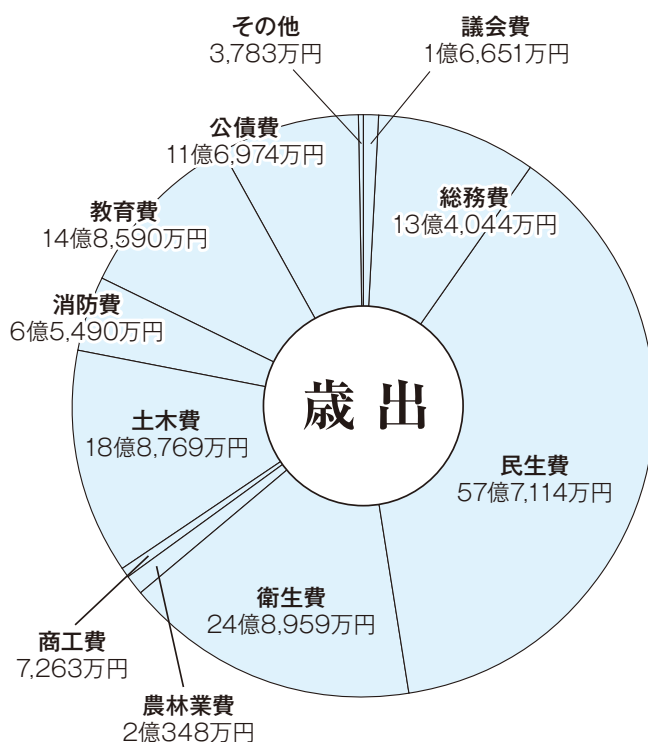
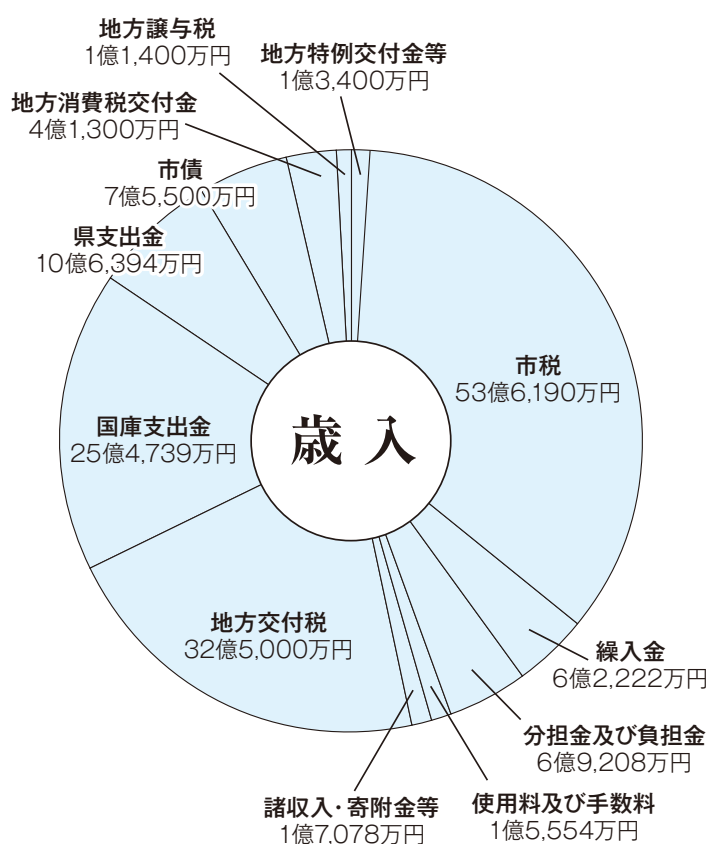


移転前の一乗閣

平成26年度

一般会計 152億

特別会計を含む予算総額



主な新規事業

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ふれあい収集事業 | 一乗閣周辺整備計画経費 |
| 防災マニュアル作成事業 | 避難施設等サイン設置事業 |
| 学力学習状況調査事業 | 根来寺境内周辺保全管理事業 |
| 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会開催準備事業 | |

平成26年第1回定例会議決結果

案 件 名	結 果	賛否（○……賛成 ×……反対 —……賛否に加わっていない）																
		公明党議員団		日本共産党議員団		岩出クラブ			郁青青クラブ		ネット岩出			尾和弘一				
		宮本要代	玉田隆紀	田畑昭二	市來利恵	増田浩二	西野豊	上野耕志	福山晴美	松下元	山本重信	三栖慎太郎	梅田哲也		田中宏幸	井神慶久	吉本勸曜	
岩出市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	（議長の ため、 賛否に 加わる ことが できない。）	○	○	○	○	○	○	○	
職員の給与に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市社会教育委員の設置等に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市道路占用料徴収条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市公営住宅管理条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
岩出市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度岩出市一般会計補正予算（第4号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度岩出市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度岩出市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度岩出市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
道の駅「根来さくらの里」の指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度岩出市一般会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度岩出市国民健康保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度岩出市介護保険特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度岩出市後期高齢者医療特別会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
平成26年度岩出市下水道事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度岩出市墓園事業特別会計予算	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
平成26年度岩出市水道事業会計予算	可 決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	

（議長のため、賛否に加わることができない。）

議員が寄附をすること、議員に寄附を求めることなどは禁止されています。

議員は、選挙区内の人に対して、寄附、差し入れ（親睦旅行会・会合・お祭り・運動会等の行事）、祝金（出産・新築等）や贈り物をすることは、公職選挙法等により禁止されており、要求した人や受け取った人も同様に罰せられます。

また、年賀状やあいさつ文等を送ることも禁止されています。

ただし、議員本人が自ら出席する結婚披露宴における祝儀、葬式や通夜における香典については、寄附にあたらないとされています。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。



一 般 質 問

※質問者本人が質問及び答弁の要点をまとめ、提出のあったものを各議員の責任のもとに掲載しました。
※内容等については、質問者にお問い合わせください。

西 野 豊 議員 6 頁

◎自転車登下校時の通学マナーについて

山 本 重 信 議員 7 頁

◎地震対策について
◎学校冷暖房化対策について
◎歩道設置と道路改良について

宮 本 要 代 議員 8 頁

◎図書の貸し出しについて
◎がん検診について
◎「移動式赤ちゃんの駅」の導入について

田 中 宏 幸 議員 9 頁

◎安全できれいな道路整備について
◎中学校のクラブ活動について

尾 和 弘 一 議員 10 頁

◎教育委員会について
◎職員互助会について
◎臨時福祉給付金について
◎当市の庁議について
◎震災について
◎大門池について
◎安倍政権について

市 來 利 恵 議員 11 頁

◎高齢者肺炎球菌ワクチンへの助成を
◎学校での「色覚検査」希望者には実施を
◎教職員の勤務実態について

増 田 浩 二 議員 12 頁

◎平和行政について
◎大池公園の整備、改善を
◎公共施設の考え方と投票所について

田 畑 昭 二 議員 13 頁

◎ごみ収集事業について
◎市道移管について
◎消火栓及びホース格納箱管理について





西野 豊 議員
(岩出クラブ)

自転車登下校時の通学マナー

先の12月議会で、質問及び提案した事項に付き、その後の経過説明及び検討結果に対する質問をします。

質問

自転車登下校時の通学マナーについて。

①ヘルメット着用、スマホ使用対策及び改正道路交通法に対する注意喚起等の取り組み状況は。

②交通マナーに対する注意喚起方法として、ごみ収集車のスピーカーによる啓発について提案したが、「導入している自治体での活用方法等情報収集を行い検討する。」と答弁しているが、その後の検討結果はどうか。

また、導入の考えは。

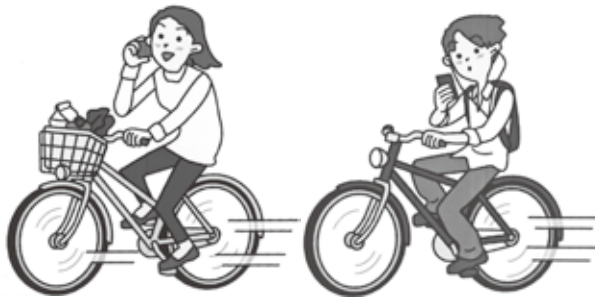
答 弁 教育長

①新たな取り組みとして、交通安全対策チームのメンバーに加え市内中学校及び那賀高校から数名の教員を参加させ、岩出署による交通安全指導ポイントについての研修会を実施した。

警察では、違反者に対して、セーフティーカードという反則切符を模したカードを交付し指導を行い、各機関がより連携を深めながら通学マナーの向上に取り組むことを確認した。

なお、各学校では、教員に対して、本研修会の伝達研修を行い、交通マナー及び交通事故防止に向けた指導を実施しています。

新年度には、ヘルメット着用や自転車乗車中の携帯電話使用禁止など、交通マナー向上を呼びかけるチラシを全保護者あてに配布します。



答 弁 生活福祉部長

②本市の収集車を、啓発に使用するためには、新



たに機器の購入が必要となることから、直ちに全車両を一齐に更新することは困難です。

今後、車両更新時に機器の導入を行います。

なお、その間で、機器の交換が必要となった場合には、機器を変更し、前倒しで実施します。

私の実感として、ヘルメットの着用率が増えているように思います。

これも、教育委員会並びに教職員の皆様方の努力の成果だと認識しておりますが、自転車の前カゴにヘルメットを入れていながら着用していない生徒も見受けられます。

今後も根気強く指導を続けていきたい。

自転車事故は生徒が加害者となり多額の損害賠償金を請求され、判決が確定している事例も増加しています。

絶対事故のないよう、引き続き指導徹底をしていきたいと思います。

文科省の「脳科学と教育」研究を中心になって推進した1人の脳科学博士は「目」よりも「耳」からの情報は処理が早く素早く理解できる特徴があると述べています。

すなわち、ごみ収集車からの音声による啓発は効果がたとえ確信します。



山本 重信 議員
(郁青青クラブ)

根来地震跡・教材に

地震対策は

質問

① 根来地震に代表される、中央構造線地震と東南海地震の対策は。

② 災害協定内容と協定の理由は。

③ 根来断層ズレ跡を小中学校の生きた教材として利用する考えは。

答 弁 総務部長

① 三つの対策をたて、自助・共助・公助で、災害に強い人作りを主体に活動しています。

② 現在30の企業や団体と協定を結んでいます。今後、共に災害を受ける可能性のある近隣市町村よりも、災害に影響の少ない遠方の市町村等にも協定を広げていきます。

答 弁 教育部長

③ 根来断層ズレ跡を写真撮影し、デジタル資料として、小中学校での生きた教材として取り組めます。
また、市民の皆さんには、民俗資料館等で展示していきます。



根来断層ズレ跡

質問

学校冷暖房化 する考えは

毎年、学校の高熱水費として、年間3千万円の予算が計上されています。私は工夫で予算削減と、

学校の冷暖房化ができないかと考えました。

学校でのソーラー発電を利用し、冷暖房化ができないかでした。

調査すると、初期投資が発生しますが、設備費の回収は約7年でできるそうです。

良いことに、ソーラーパネルの寿命は約30年あります。十分採算が取れます。補助制度も沢山あります。ぜひ、検討してはどうか。

検討始めます

答 弁 教育部長

現在、普通教室には扇風機を設置するとともに、様々な対策を講じています。

保健室やパソコン教室には、エアコンを設置しています。

今後、ソーラーシステムを利用した場合の、良い点や悪い点を調査し、また、補助金の状態等も考慮し、検討を始めます。

質問

農免道路の歩道設置が出来ていない場所が多く、歩行中危険を感じます。早急な歩道設置が必要です。

答 弁 事業部長

歩道整備率は50.3%です。安全が確保されていない状態は認識しています。

現在、通学路の安全対策を優先で進めているのでご理解を。



設置されたソーラーパネル

大型紙芝居 貸し出しに緩和措置を



宮本 要代 議員
(公明党議員団)

大型紙芝居の貸し出しは

質問

子どもたちが絵本や紙芝居の読み聞かせを通し、豊かな感性を育み、言語活動が豊富になる。

一回の開催であつても読書活動を推進する人のすそ野が広がる。

団体での貸し出しに、緩和措置を。

答 弁 教育部長

大型紙芝居をもっと活用していただくため、条件等見直してまいりたい。



がん検診の取り組みは

質問

①働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業が始まる。

無料クーポン券配布事業がどのように変更されるのか。

②コール・リコール事業はどのように実施、計画されるのか。

コール・リコール

・コールとは電話や手紙などで個別受診勧奨すること。
・リコールとは再勧奨すること。

答 弁 生活福祉部長

①・②一括して

○クーポン券等配布事業
・子宮頸がん検診は20歳・乳がん検診は40歳に配布する。

○受診行動の定着化のための岩出市の取り組み
・がん検診についてのお知らせをする。

・検診申込書を全世帯へ配布する。

・集団検診申込者で未受診である方への電話勧奨を行う。

・子宮頸がん検診は20歳から69歳、乳がん検診は40歳から69歳まで、過去に無料クーポン券を配布した方を含む検診者全員に対して、個別受診勧奨を行う。

○市内の企業や事務所、団体等と連携し、各種がん検診の受診率向上を図る。

質問

移動式赤ちゃんの駅の導入を

移動式赤ちゃんの駅とは、おむつ交換や授乳を行うためのスペースとして、移動が可能なテントのこと。

野外でのイベントに授乳やおむつがえの場所の心配をせず、保護者が安心して乳幼児を連れて参加できる。

また、防災用具として避難所に必要である。市が確保し、無料で貸し出してはどうか。

答 弁 生活福祉部長

関係部局と協議し、導入について検討してまいりたい。



安全できれいな

道路整備を

質問

県道山村交差点から
農免道路の山村交差点
まで道幅がせまく、山
村集会所付近は見通し
が悪く大変危険です。

また、この道路は通
学路にもなっているの
で道幅を拡幅してい
く計画はないのか。

答弁 事業部長

この道路は国道への通
過交通量が多く、集会所
付近はカーブになってお
り、対向時には注意が必
ず必要です。



田中 宏幸 議員
(ネット岩出)

質問

要であり、通学路に指定
していることから、2車
線での拡幅が必要である
と認識している。

沿道関係者の協力が必
要であり、諸条件が整え
ば、安全性緊急性を考え、
計画的に取り組んでいく。

答弁 事業部長

また、国道、県道に
ついては、

横断歩道や停止線、ダ
イヤマークについては、
岩出警察署に問い合わせ
たところ、磨耗状況を調査
確認し、補修を順次実施
していくと回答をいただ
いている。

市では、道路区画線、
ゼブラゾーン、交差点
マークについて、現地確
認のうえ交通安全対策費
を活用していく。

国道、県道の道路区画
線等については、警察署、

国土交通省、県に要望し
ていく。



ラグビーは、仲間と
のチームワーク、味方
や対戦相手を尊重する
マナー、困難を乗り越
える勇気や強い意志な
ど、スポーツ選手とし
てだけでなく、人間と
して学ばなければなら
ない多くのことを教え
てくれます。

質問

現在、忘れがちな互
いを尊重し、相手に敬
意を払い、思いやるこ
ころを育むためにもラ
グビークラブ新設の考
えはないのか。

答弁 教育部長

新設するには、現在の
グラウンドの使用状況、ま
た、整備等において課題
が多くあります。

市内にはクラブチーム
があり、優秀な成績をお
さめておりますが、市内
中学生は7人、小学生
高学年は10人と少なく、
チームや職員等の確保も
難しく新設の考えはあり
ません。

市には、スポーツ少年
団があり加入していただ
ければ、スポーツ種目の
選択肢も増えありがたい
と考えます。



尾和 弘一 議員

臨時福祉給付金・特例給付金の支給に関して

消費税率UPに伴う負担軽減策として臨時福祉給付金や子育て世帯の特例給付金の支給に関して

① 対象者への周知・広報の方法はどうか。

② 実施にあたっての日程は。

③ 申請と審査の方法は。

④ 配偶者からのDV等により避難している方への対応は。

答 弁 生活福祉部長

① 広報誌、HPでの広報のほか、チラシ等の全戸配布を予定しております。また、非課税者等に対する課税されていない旨のお知らせ、介護保険料額通知書、国保納税通知書等を送付する際に同封します。② 受付は児童手当の受給者に給付される子

質 問

最高裁は上告受理をしたのか。民法では債権は10年で時効になるとある。消滅するのではないのか。

答 弁 教育部長

最高裁から受理の通知はまだ来ていません。駐車場の賃貸料返還請求・請求権については現在係争中であり、弁護士に検討していただいている。

答 弁 監査委員

係争中でありますので、最高裁の判断を待つてから言及すべきであると思います。消滅時効は10年と認識しています。

市役所内の庁議にはどんな会議があるのか
会議録は

質 問

市の政策決定事項の内



幹部会議

容・会議参加者・頻度・会議録の作成・公開・傍聴はどうするのか。

答 弁 総務部長

市政に関する重要事項は三役の他次長級以上で幹部会議があり、会議録は作成している。昨年度は15回開いた。

質 問

災害時に家族同然に飼っている動物をどう守るのか。

答 弁 生活福祉部長

避難者のペットについては、他の者の迷惑にならないよう適正に飼育管理できるよう努める。震災等に際しては、飼育者の意思を尊重し、目の届く範囲内に居場所を開設するなど、飼育環境への配慮に努めます。

震災時にペットを守る
方針と対策はどうか



家族の一員であるペット



市来 利恵 議員
(日本共産党議員団)

保護者からの希望があれば色覚検査の実施を

平成14年に学校保健法の施行規則改正に伴い学校での検査の実施義務がなくなりました。

近年、眼科で先天性色覚異常と診断された中学生、高校生の約半数が異常に気づかず進学や就職の際に支障が出ているケースがあることを、日本眼科啓発会議がまとめた調査の結果からわかっています。

質問

①このようなケースの認識は。

②保護者からの検査の希望があれば実施する考えについて。

答弁 教育長

①全国的に進学や就職に支障をきたしているケースがあることは認識している。市ではそういった事例の報告は受けていない。

②色覚に不安を覚える児童生徒及び保護者からの要望があれば、個別に検査指導を行う。



肺炎球菌ワクチンの助成を

65歳を超えると肺炎の死亡率が上がるため、肺炎は高齢者の大敵と言えます。有効予防に肺炎球菌ワクチン予防接種があります。

和歌山県後期高齢者医療広域連合が肺炎球菌ワクチンの費用助成を、市町村が助成すれば2分の1を助成する制度を予算化しました。

質問

この制度を活用し、住民の健康を守る事が重要です。実施の考えは。

答弁 生活福祉部長

現時点で、国の制度設計が示されていない段階で、その活用は考えていない。

国において、平成26年10月から導入できるような調整を行うとしている。市では引き続き国の施策の内容や定期接種導入に向けたスケジュールなど情報収集を行い、国が示す接種基準に従って円滑に実施できるよう体制の整備に努める。

市内教職員の勤務実態は

質問

市内に勤務する教職員の実態について、一か月平均時間外勤務は。

答弁 教育長

時間外労働時間（持ち帰りなし）			
	45時間超	80時間超	100時間超
小学校	24.8%	3.1%	0%
中学校	46.7%	20.6%	8.6%



「核兵器廃絶の街」 どう取り組むのか



増田 浩二 議員
(日本共産党議員団)

質 問

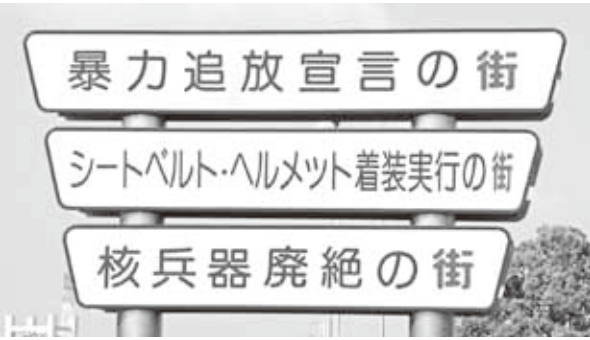
平和行政のアピールをどう進めるのか。長期基本計画の後期計画が作られていくが取り組み方針は。

答 弁 市長

核兵器廃絶についての方針は施策として直接的なものはないが、基本構想のまちづくりの4つの大綱の実現には、恒久平和なくしてありえないと考えている。

質 問

単発的にコンサートなども行われてきているが、



平和の集い、平和まつり、平和コンサート等の行事を毎年の慣例行事として取り組む考えは。

答 弁 総務部長

平和祭りや平和コンサートなどに限定して開催する考えはありません。

質 問

安倍政権が、憲法第9条改憲の姿勢を示し、集団的自衛権を行使できる体制を進め日本が戦争できる国づくりを進めている。

戦争の反省の上に立つてできたのが、日本国憲

質 問

岩出市は、新たな公民館、コミュニティ施設の建設は必要ないとしているが、西国分地域は、公的施設がない中で投票所として特別養護老人ホームを一時的に利用する条件で借りてきている。市内全体を見渡しても、住民が利用できる公的施設の

公共施設の考え方と 投票所について

ない空白地域が生まれて、投票区域にもアンバランスな状況もある。

答 弁 総務部長

公共施設は、住民福祉の向上、地域のコミュニティを図る場です。市内で配置している所であり、現在の施設で利用していただく。

法であること。憲法第9条が世界に誇れるものであることや核兵器廃絶は人類の願いであること。なぜ、平和が大切か、どうすれば平和な世界をつくり出せるのかなど、平和の推進が求められている。

岩出市も加盟している平和首長会議の重点計画に、「子どもたちを戦争から守る取り組み」という面があります。核兵器の恐ろしさを知ることが大切です。原爆ドーム、原爆資料館などの見学ツ

アーを行っている自治体もあるが、どう認識しているのか。

答 弁 教育長

小学校の国語で原爆の恐ろしさや悲惨さをテーマとした作品、総合的な学習で戦争や平和をテーマとした調べ学習、岩出中学校で夏休みに映画鑑賞などの日を設けている。

答 弁 総務部長

核兵器のない世界の実現に取り組むことは重要と考えるが、これまでの事業を継続し実施していく。



ふれあい収集に 粗大ごみも

ふれあい収集事業に
粗大ごみの対応も

質 問

今年度より、ふれあい収集事業が実施されるが、この事業はごみを集積所まで持ち出すことが困難な高齢者や障がい者に対してごみ収集を支援するもので、その際、日常生活の見守りや声かけのサポートも合わせて行う。この事業に合わせて、粗大ごみの取り扱いや、

自宅からの搬出も対応できないか。

現在パッカー車のBGMは「あかとんぼ」で童謡としてはすばらしい曲であるが、早朝のBGMにそぐわないと言う声もあり、早朝にマッチした活力あるまちにふさわしい元気になるようなBGMへ変更はできないか。

昨年クリーンセンター内に、リサイクル工房が完成したが、そこでの事業内容は、

更なるごみの減量化の観点からリサイクル品の無料、若しくは有料での提供を市として行う考えは。

粗大ごみについても
随時収集として行う

答 弁 生活福祉部長

ふれあい収集事業について収集を行うごみ種は可燃ごみ・不燃ごみ、資源ごみ等であり、収集する曜日を決め、市職員が申請者宅まで伺うこととしており、粗大ごみ等についても要望があれば、随時収集として行う。収



リサイクル工房

集は玄関先まで出している。ただ、これを原則として

パッカー車のBGMは今のところ変更する考えはないが、新車購入時にチップ交換用の物になれば検討する。

次に、リサイクル工房での事業は、粗大ごみ等で回収した自転車やその部品を再利用し、リサイクル自転車として年間50台程度販売するもので、平成26年度から行われるふれあい収集事業などで回収される家具などについて、再利用できるものはリサイクルできるよう検討する。

質 問

市道移管の希望自治
会数とその進捗状況

公共下水道事業に関連して、市道への移管基準はかなり緩和されているが、現在、移管希望している自治会数は何件か。その進捗状況は。

移管希望自治会に
は協力していく

答 弁 事業部長

自治会より正式に移管希望されている所は3件で、ほか数件の問い合わせがあります。全ての自治会において、認定基準の説明と、基準を満たすよう事業部としてもお手伝いをしながら各自治会において対応している。



ごみ収集車

他、消火栓の管理や災害時の飲料水として、消火栓にストッパー付きの開栓器を取りつける考えについても質問しました。



いわでの PART②

神社

地元の神社を紹介します。
みなさんもお近くの神社を訪
れてみませんか!!



日吉神社(境谷)
(境谷地内)



日吉神社(押川)
(押川地内)

坂本神社
(根来 1764 番地)



船津八幡神社
(岡田 46 番地)



6月議会の本会議開催予定日は、次のとおりです。
ぜひ傍聴にお越し下さい。

6/10(火)、16(月)、24(火)、26(木)、27(金)

■議会広報常任委員会

委員	副委員長	委員長
吉本 勸曜	宮本 要代	田中 宏幸
西野 豊	山本 重信	福山 晴美
市来 利恵		

表紙は根来断層の写真です。議会だよりでは岩出市の魅力に気付いていただけるよう、岩出市紹介の企画を考えていきますので、ご愛読よろしく願います。



深緑に白がまぶしく映える季節になりました。これから梅雨や台風などによる自然災害が予想されます。我が家の防災について、今一度考えていきたいです。

編集後記